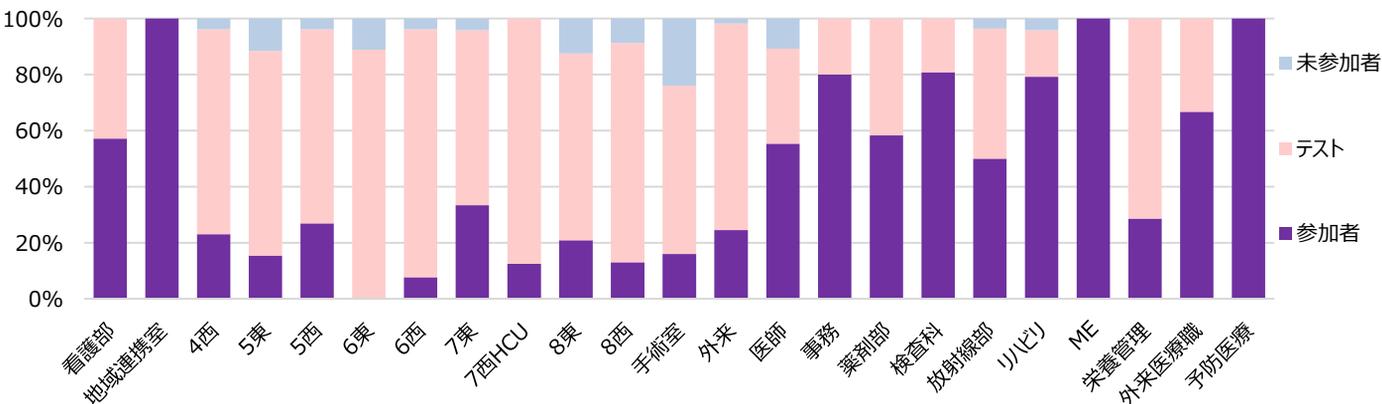


第2回 感染必須研修参加状況報告

2月になり暦上春を過ぎましたが、釧路の冬はまだ寒いですね。釧路管内ではインフルエンザB型が増加し、注意報が発令されました。今後の流行状況に注意が必要です。さて、今回は昨年12月に実施した感染必須研修会の参加状況報告です。感染必須研修は診療報酬上、年2回以上、全職員が参加しなければならない研修会です。今回参加できなかった職員の皆様は必ず次年度の研修会に参加してください。

2025年度 第2回目感染必須研修 参加内訳



直近2/2~8のインフルエンザ発生数

全国：114291人（前週発表分）
北海道：2803人

札幌869人

中標津89人

釧路231人

根室24人

帯広69人

インフルエンザはあまり大きな変化はありませんが、B型が増えているようです。B型はおなかの症状が出やすいと言われています。

2025年 第2回目ICT・AST合同研修会

実施日：2025年12月18日（木） 職員数（産休・育休・休職者は除外）：549名

実参加人数：224名 40.8%

テスト参加数：295名 53.7%

未参加者数：30名 5.5%

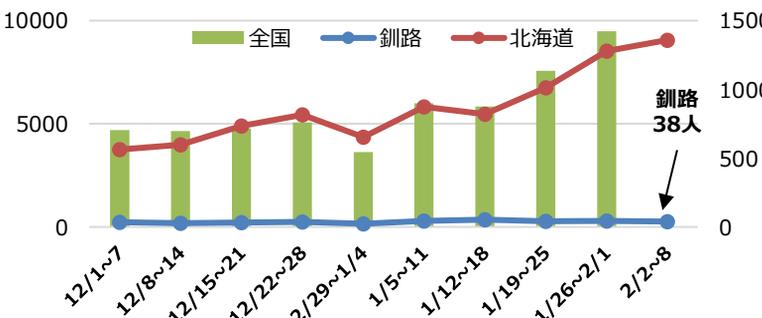
総参加人数：519人 94.5%



【テスト回答】

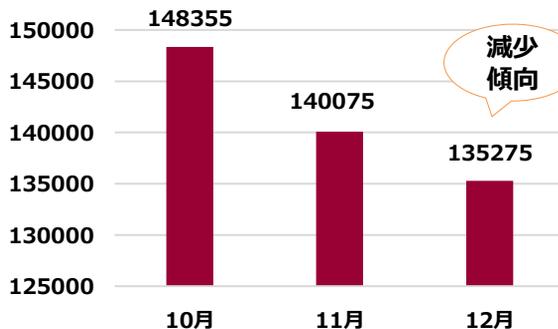
- 1: クラスターとは部署内で患者・職員を含む5名以上の陽性者が発生した場合をいう⇒○
- 2: バンコマイシンは用量依存性に腎障害が増加するため、薬物血中モニタリング（TDM）が推奨される⇒○
- 3: 静脈炎は、薬剤のpHや浸透圧に影響を受けることはない⇒×

COVID-19陽性者報告数 北海道感染症情報センター公表



全国や北海道ではコロナは増え、釧路は減っています。引き続き予防行動を!!

2025年度 手指消毒薬使用量



減少傾向

感染症対策のお願い

発熱などの有症状時は直接受診することは控え、病院へ連絡してから来院して下さい。当院への受診の際は必ず、マスク着用をお願いします。また、受診時の付き添いの方は1名までとさせていただきます。面会是个々の患者さんの状態に応じて対応しています。陽性の方は症状悪化した場合等は診断を受けた医療機関へご相談下さい。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

